

農林業経営体調査結果概要

1 農林業経営体

～農林業経営体数は41,819経営体～

平成17年2月1日現在の三重県の農林業経営体数は41,819経営体となっています。このうち、農業経営体数は40,438経営体で前回に比べ18.3%減少しました。林業経営体数は3,206経営体となりました。

2 農業経営体

(1) 組織形態別経営体数

～法人が全体に占める割合が0.8%～

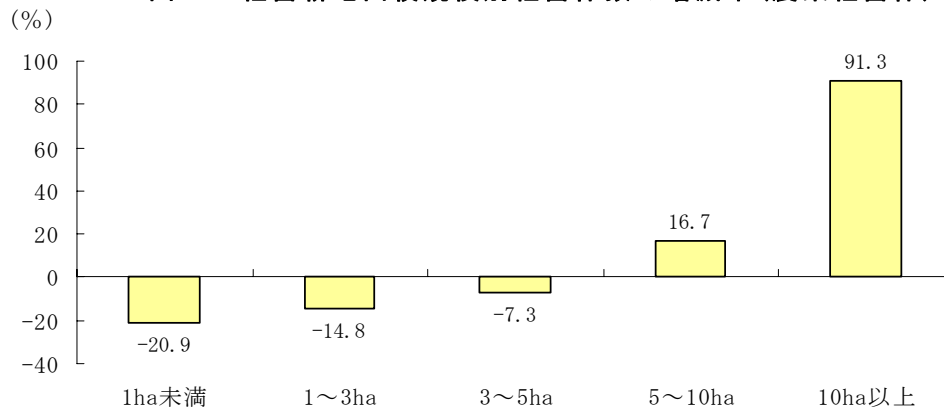
農業経営体を組織形態別に経営体数の構成割合をみると、法人化している経営体が317経営体で全体の0.8%、法人化していない経営体が40,119経営体で99.2%となりました。

(2) 経営耕地面積規模別経営体数（家族経営）

～大規模な農業経営体が増加～

農業経営体を経営耕地面積規模別に5年前と比べると、大規模階層の農業経営体数が増加しており、特に5～10haの階層が16.7%、10ha以上の階層が91.3%と大幅に増加しています。

図1 経営耕地面積規模別経営体数の増減率（農業経営体）

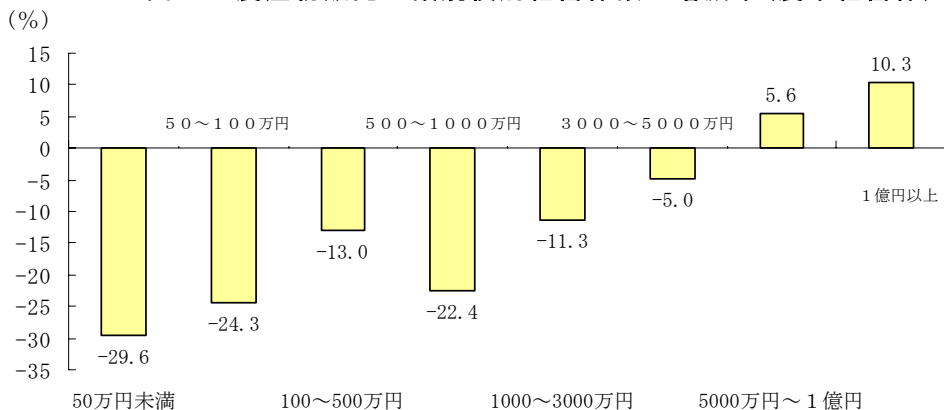


(3) 農産物販売金額規模別経営体数（家族経営）

～販売金額の大きい農業経営体が増加～

農業経営体を農産物販売金額規模別に5年前と比べると、小規模階層の農業経営体数が大幅に減少、大規模階層の農業経営体数が増加しています。5000万円～1億円、1億円以上の階層がそれぞれ5.6%、10.3%増加しました。

図2 農産物販売金額規模別経営体数の増減率（農業経営体）



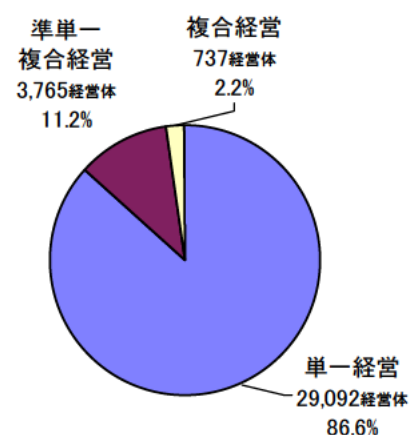
(4) 農業経営組織別経営体数（家族経営）

～農業経営体の86.6%が単一経営（主位部門の農産物販売金額が80%以上の経営体）～
 農業経営体を農業経営組織別に構成割合をみると、単一経営が全体に占める割合は86.6%で前回に比べ24.8%、準単一複合経営（主位部門の農産物販売金額が60%以上80%未満の経営体）が全体に占める割合は11.2%で前回に比べ21.9%、複合経営（主位部門の農産物販売金額が60%未満の経営体）が全体に占める割合は2.2%で前回に比べ23.1%、それぞれ減少しました。

第1表 農業経営組織別経営体数 単位：経営体

	増減率(%)	平成12	平成17
計	-24.5	44,480	33,594
単一経営	-24.8	38,704	29,092
準単一複合経営	-21.9	4,818	3,765
複合経営	-23.1	958	737

図3 農業経営組織別構成割合



(5) 耕地種類別経営耕地面積（家族経営）

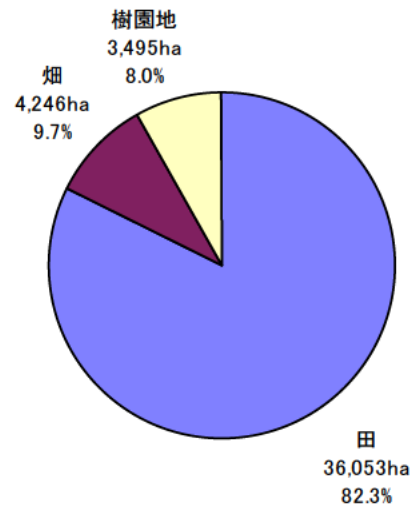
～農業経営体の経営耕地面積は43,794ha～

農業経営体の経営耕地面積は43,794haで前回に比べ9.8%、耕地種類別にみると田が36,053haで前回に比べ8.1%、畑が4,246haで前回に比べ12.8%、樹園地が3,495haで前回に比べ21.4%、それぞれ減少しました。

第2表 耕地種類別経営耕地面積 単位：ha

	増減率(%)	平成12	平成17
計	-9.8	48,548	43,794
田	-8.1	39,231	36,053
畑	-12.8	4,872	4,246
樹園地	-21.4	4,445	3,495

図4 耕地種類別経営耕地構成割合



(6) 借入耕地 (家族経営)

～借入耕地面積は17.8%増加～

農業経営体 (家族経営) の借入耕地面積は、10,466haで前回に比べ17.8%増加しました。このうち、田は9,266haで前回に比べ19.7%増加しました。

第3表 耕地種類別借入耕地面積 単位：ha

	増減率 (%)	平成12	平成17
計	17.8	8,885	10,466
田	19.7	7,744	9,266
畑	-0.2	607	606
樹園地	11.0	535	594

(7) 水稲作受託作業種類別経営体数 (家族経営)

～全作業が868経営体、部分作業が1,431経営体～

農業経営体の水稲作受託作業を作業種類別にみると、全作業を行った経営体が868経営体で前回に比べ22.4%増加し、部分作業を行った経営体が1,431経営体で前回に比べ29.0%減少しました。部分作業から全作業へのシフトが見られます。

3 販売農家

(1) 主副業別農家数

～副業的農家の構成割合が約7割～

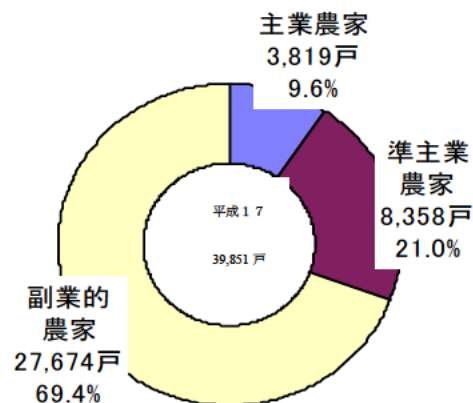
販売農家を主副業別にみると、主業農家は3,819戸 (全体に占める割合9.6%) で前回に比べ766戸、16.7%、準主業農家は8,358戸 (同21.0%) で前回に比べ4,511戸、35.1%、副業的農家は27,674戸 (同69.4%) で前回に比べ3,918戸、12.4%、それぞれ減少しました。65歳未満の農業従事日数60日以上のない農家である副業的農家の構成割合が約7割を占めています。

主業農家とは：農業所得が主で、65歳未満の農業従事60日以上の方がいる農家
 準主業農家とは：農業所得が従で、65歳未満の農業従事60日以上の方がいる農家
 副業的農家とは：65歳未満の農業従事60日以上の方がいない農家

第4表 販売農家の主副業別農家数 単位：戸

	増減率(%)	平成12	平成17
計	-18.7	49,046	39,851
主業農家	-16.7	4,585	3,819
準主業農家	-35.1	12,869	8,358
副業的農家	-12.4	31,592	27,674

図5 販売農家の主副業別構成割合



(2) 専兼業別農家数

～専業農家が9.1%増加～

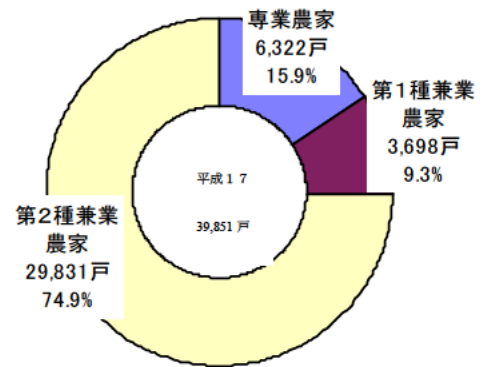
販売農家を専兼業別にみると、専業農家は6,322戸（全体に占める割合15.9%）で前回に比べ5,25戸、9.1%増加しました。

兼業農家では、第1種兼業農家は3,698戸（同9.3%）で前回に比べ1,29戸、3.6%増加し、第2種兼業農家は29,831戸（同74.9%）で前回に比べ9,849戸、24.8%減少しました。

第5表 専兼業別農家数 単位：戸

	増減率(%)	平成12	平成17
計	-18.7	49,046	39,851
専業農家	9.1	5,797	6,322
第1種兼業農家	3.6	3,569	3,698
第2種兼業農家	-24.8	39,680	29,831

図6 専兼業別農家数構成割合



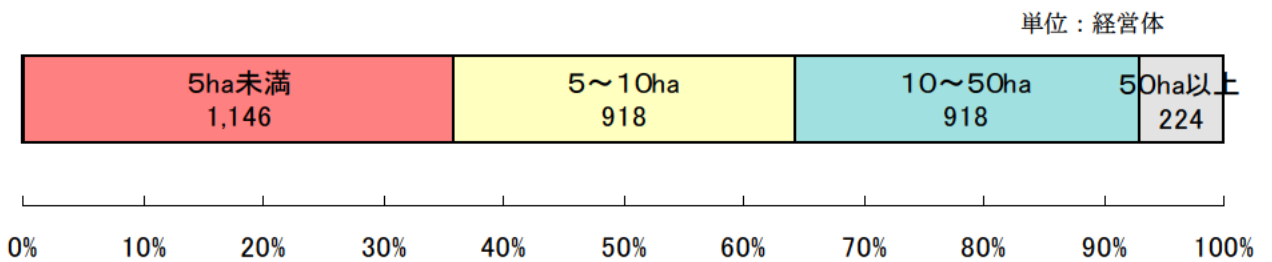
4 林業経営体

保有山林面積規模別経営体数

～10ha未満の階層の林業経営体が約65%～

林業経営体（全3,206経営体）を保有山林面積規模別の構成割合で見ると、5ha未満層は1,146経営体（全体に占める割合35.7%）、5～10ha層は918経営体（同28.6%）、10～50ha層は918経営体（同28.6%）、50ha以上層は224経営体（同7.0%）となりました。

図7 保有山林面積規模別経営体数の構成



5 耕作放棄地面積

～耕作放棄地面積は引き続き増加～

耕作放棄地面積は7,078haで前回に比べ11.1%増加しました。

第6表 耕作放棄地面積

単位：ha

	増減率(%)	平成12	平成17
計	11.1	6,373	7,078